

地域住民へ記念品配布

実施期日 平成27年9月24日

平成27年9月28日付 秋田さきがけ掲載

地域住民に「ありがとう」

来春統合 大館高校生が記念品

大館市の大館高校（今泉悟校長）の生徒が24日、来春春に大館工、大館桂両高校と統合するのを前に、これまでの感謝を込めて地域住民に記念品を配布した。

全校生徒246人が5、7人のグループに分かれて、学校周辺の526軒を訪問。「感謝」の文字が入った閉校記念タオルや、「ありがとう」などと記したメッセージカードをコスモスの種に添えて、住

民に手渡した。

「ボランティア活動などを通じて地域とのつながりを大切にしてきた。喜んでもらえてうれしかった」と3年の鈴木楓香さん（17）と稗貫菜々花さん（17）。記念品を受け取った同市柄沢の安達ハギヨさん（84）は、生徒に「ボランティアで雪寄せをしてくれたりして本当に助かった。ありがとう。寂しくなるけれど、新しい学校でも頑張つて」と声を掛けていた。



地域住民に記念品を手渡す生徒たち

コスモスの種に添えるカードを準備した2年の田畑好花さん（17）は「感謝の気持ちを伝えたい」と思い、みんな準備を進めてきた。地域にきれいな花が咲きそろってくれば」と笑顔で話した。同校は1992年、大館南高校と大館

「感謝」の文字が入った閉校記念タオル



東高校が統合し開校。来春には大館工、大館桂と統合し、同市片山町で建設中の新校舎で大館桂桜高校としてスタートする。
（長田雅巳）

